

情報科学院の学生の皆様へ

情報科学院長 長谷山 美紀

令和3年度第2学期における情報科学院専門科目授業の進め方および研究活動の指針（行動指針レベル2）

学生の皆様には新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご協力いただきありがとうございます。

9月27日に開催された新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、本学の行動指針レベルが10月1日から「レベル2：制限（中）」に引き下げられることが決定しました。そこで、情報科学院専門科目の第2学期の授業は、対面型とオンライン型を併用して実施します。学生の皆さんは引き続き感染拡大防止に細心の注意を払いながら、対応をお願いします。

また、国内を移動する場合は、移動先の感染状況を十分に確認するとともに、公共交通機関を利用する際は、乗車中の会話は控え、可能な限り混雑する時間帯を避ける等、感染防止対策を徹底してください。

今後の状況や「新型コロナウイルス感染拡大防止のための北海道大学の行動指針(BCP)」レベルの変化に伴い、変更がありましたら再度お知らせいたしますので、これからも引き続き、情報科学院ホームページの掲載情報をこまめに確認してください。

記

1. 研究活動

- 1) 現在進行中の実験・研究を継続するため、指導教員の許可を得たうえで、感染拡大に最大限配慮して研究活動を行うことができます。ただし、文部科学省作成の「感染拡大の予防と研究活動の両立に向けたガイドライン」に基づき、本学ホームページ記載の「研究活動における感染防止のための確認事項」(<https://www.hokudai.ac.jp/covid-19/researchers.html>)に留意してください。3密（密閉、密集、密接）に配慮して、可能な限り現場での滞在時間を減らして活動してください。必要最小限以外の研究活動は自宅で行ってください。
- 2) 本学の建物への入構をはじめ研究活動を行う場合は、必ず指導教員の許可を受けてください。
- 3) 調査研究活動をはじめ、国内出張においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急事態宣言が発出されている都道府県への不要不急の移動は控えてください。
- 4) 研究室や実験施設等への入室に際して、学生番号、氏名、入退室時間等を記録します。

2. 情報科学院専門科目における授業の実施形態について

- 1) **第2学期の授業は、感染拡大防止措置を講じた上で対面型授業とオンライン型授業を併用して実施します。授業の実施形態は授業科目により異なります。詳細は、各コースのホームページやELMSの授業グループで授業担当教員の指示を確認してください。**
- 2) **一部の授業は、感染拡大防止措置を講じた上で学期末試験を教室で実施する場合があります。学期末試験については、決定次第お知らせします。**
- 3) 講義・演習・実験・実習等の対面授業への出席に際して、学生番号、氏名、入退室時間等を記録します。
- 4) 第2学期の途中でBCPレベルに変更がある場合には、適宜授業及び学期末試験の形態を見直します。

3. 教室等での感染拡大防止策

- 1) **マスクの着用を徹底してください。マスクを着用していない学生は入構できません。**
- 2) 研究室活動、対面型授業及び学期末試験では、以下の感染拡大防止措置を講じて下さい。
 - ・ 活動の前後には必ず、手洗い等、感染拡大防止に努めてください。
 - ・ 人と接するときは常に適切なソーシャルディスタンスを確保してください。

- ・ 接近する場合には、フェースシールドを用いるなど、感染拡大防止策を徹底してください。
- ・ 機械換気を強運転するとともに、窓開けによって換気を行ってください。窓開けは、すべての窓を5cm程度以上開けた状態にし、ドアを解放状態にしてください。ただし、雨、風が強い場合など窓及びドアを常時開放できない場合には、30分に1回以上数分間、窓及びドアを全開にして換気を行ってください。また、窓開放時には、学生自身で着衣を調整してください。
- ・ エアコンを作動させている場合でも、基本的に換気扇や窓開放による換気を行ってください。

4. その他

- 1) 本学の建物内においては、必ずマスクを着用してください。マスクが無い場合は入構できません。また、手洗いを励行してください。
- 2) 生協工学部食堂を利用する際は、食堂での注意事項を遵守するとともに、利用者が集中する昼休みの時間帯をなるべく避けて、できるだけ短時間で利用してください。また、黙食にご協力ください。
- 3) 生協工学部食堂では、テーブル上の感染防止板の設置、網戸の設置、空調設備の整備を行っていますが、感染拡大防止のために、なるべくお互いの距離を開けてください。
- 4) 研究室等での活動についても大人数を避け、感染拡大防止の観点から「三つの密」に十分注意してください。
- 5) 大人数が集まる勉強会や集会等は対面を避け、オンライン形式での実施を推奨します。
- 6) 課外活動については、まん延防止等重点措置期間は原則として自粛してください。
- 7) 会食は感染リスクが高いことから、同居者以外との会食はなるべく避けてください。
- 8) 情報科学研究院棟、工学部棟の出入り口は、引き続き休日対応とします。
- 9) 工学部正面玄関において非接触サーモグラフィドーム型カメラによる入構者の体温測定を行います。設定温度を超えた方には体調等の確認をしたうえで、入構をお断りすることがあります。
- 10) **行動指針レベル3の期間中に禁止していた情報科学研究院棟2階並びに奇数階のラウンジ、および自習室の使用を許可します。ただし行動指針レベル2の間は、ラウンジおよび自習室での飲食は禁止します。使用にあたっては会話を自粛してください。また飛沫防止パーティションの移動は厳禁です。なお、ルールが守られない場合は、BCPレベルに関わらず利用禁止とするなど厳正に対処します。**
- 11) 情報科学研究院事務課事務室の窓口業務は、平日9:30～16:30までとしています。
- 12) 身体的に体調が優れない場合や感染が疑われる場合は、指導教員あるいは下記に連絡してください。
 - ・ 北海道大学情報科学研究院 事務課 教務担当：kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp
 - ・ 感染症に関する一般相談窓口：札幌市保健所 011-632-4567 (9:00～21:00)
 - ・ 感染が疑われる方の受診相談：札幌市保健所 011-272-7119 (#7119) 24時間受付
- 13) 心の健康に不安がある場合は、「なんでも相談室」がメールで相談を受け付けています。
 - ・ 工学系部局「なんでも相談室」
E-mail nandemo@eng.hokudai.ac.jp
<https://labs.eng.hokudai.ac.jp/others/nandemo/>

第2学期の授業期間

秋ターム：令和3年10月1日（金）から令和3年12月1日（水）まで（11/26及び11/29は冬ターム）

冬ターム：令和3年11月26日（金）から令和4年2月2日（水）まで（11/30及び12/1は秋ターム）

（参考）情報科学院ホームページの教育活動・学務情報>カリキュラムに「令和3年度大学院情報科学院授業カレンダー」を掲載しています。

<https://www.ist.hokudai.ac.jp/education/>

第2学期の履修登録期間： 令和3年9月24日（金）から令和3年10月7日（木）

その他、教務上での不明点は、情報科学研究院 事務課 教務担当（kyomu-t@ist.hokudai.ac.jp）に問い合わせてください。